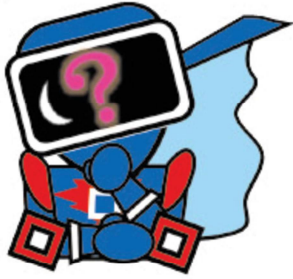


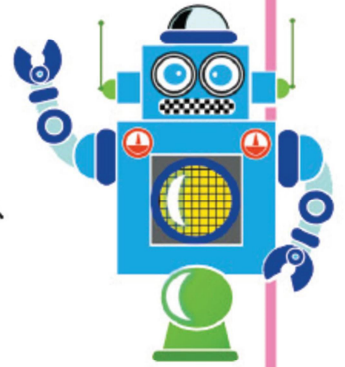
(3) どんな人がほうむられているの？



全国にもたくさんの古墳がありますが、埋葬された人の名前が分かっている古墳は、ほとんどありません。観音寺市の古墳に埋葬された人の名前もわかっていません。

しかし、このような大きな古墳をつくるには、土木工事にたくさんの人々を一度に集めなくてはなりません。また、古墳づくりの技術をもった人も必要です。

そのように考えると、観音寺市の古墳には、広い地域をおさめることのできる大きな力をもった人がほうむられたと考えられています。



(4) 石室の中にはどんなものがあるの？



棺や石室の中には、銅鏡、剣、首飾りの玉などが納められています。古墳時代の後半になるとしだいに武器や馬具などが納められるようになります。このような品物を副葬品といいます。

石室からは、たくさんのアクセサリや武具、馬具、農具、須恵器などが見つかっており、当時の人々の生活を探るさまざまな手がかりを残しています。

また、古墳の周りからは、埴輪や須恵器、土師器とよばれる土器が出てくる場合があります。観音寺市の古墳からもたくさんの埴輪や土器が見つかり、古墳のつくられた時期を調べる重要な手掛かりとなっています。

